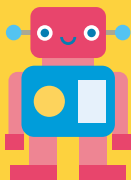




BOOKOFF REPORT

第26期

(2016.4.1~2017.3.31)



CONTENTS

トップメッセージ	P.01
ブックオフグループってどんな会社?	P.02
年間トピックス	P.03
ブックオフグループ店舗展開	P.04

新店舗／リパッケージ店舗紹介	P.05
ブックオフグループ最前線	P.06
ブックオフグループのCSR活動	P.08
連結財務諸表	P.09

“本のBOOKOFF”から“何でもリユースのBOOKOFF”へ

■ 全体総括・就任挨拶

2017年4月に社長に就任いたしました。

ここ数年、「BOOKOFFの変革」をテーマに大きなアクションを重ねてきました。市場環境に応じてサービスの拡大と適応、新規事業へのチャレンジを行ってまいりましたが、残念ながら業績としては非常に厳しく、2期連続最終赤字という結果となりました。

一方、これらの変革推進により、私たちは店舗が新規商材・ネットの販売チャネルという新しい力を身につけ、グループ子会社であるハグオールを通じて富裕層という新しい顧客層にリユースの世界を広げることができました。

2015年5月に発表した中期事業計画は残念ながら取り下げましたが、グループの事業方針である2つの柱「最大の仕入」と「最高の販売効率」は変わりません。

モノを大切にするお客様の期待にきちんと応えるリユースサービスを提供すること、いいものを賢く手に入れたいお客様にお得な選択肢を提供すること、それを店舗・ネットを活用して実現することでお客様にとってなくてはならない存在になることを引き続き目指してまいります。



代表取締役社長

堀内 康隆

■ 2018年3月期の方針

2018年3月期は「将来の成長に向けた収益安定化」を基本方針とし、「ハグオール事業の抜本的改革」と「リユース店舗事業の収益力強化」の2点に注力します。

・ハグオール事業の抜本的改革

2013年4月に立ち上げたハグオール事業の収益化を実現するため、買取チャネルを「訪問（コンシェルジュ）型」と「百貨店窓口型」の富裕層向けサービスにフォーカスします。リユース未利用の方が多い客層から良質なものを適切なサービスで取引し、オペレーションコストの低減を進めることで収益化を果たします。

・リユース店舗事業の収益力強化

ここ数年で実施した2つの変革（「商材の変革」「商圈の変革」）で身につけた力を収益につなげるために地域単位で収益向上を図ります。直営事業を全国5つの営業部に分け、地域特性を把握し、1つ1つの店舗の商圈特徴に応じて商材の取扱いを柔軟に変えていくことや地域の店舗間での商品在庫を融通し合うこと等で仕入・売上の最大化を行います。併せて、地域できめ細かい人材育成を行うことで運営力を強化し、ローコストオペレーションの徹底により収益力を向上させます。

これらの取組みにより、将来の成長に向けて安定した収益基盤を整え、未来に向けた成長ストーリーの練り直し、具体化を進めてまいります。

ブックオフグループは、

『捨てない人のインフラ』をつくるカンパニーです。

お客様や近隣の皆様に「この店があって良かった」と思っていただけるように、
当社の従業員が「この店で働けて良かった」と誇りを持てるように、
ブックオフグループでは、以下2つのことを経営理念としています。

経営理念

1. 事業活動を通じての社会への貢献
2. 全従業員の物心両面の幸福の追求

ブックオフグループの強み

全国に広がる約850の店舗網

1990年の第1号店開店以来、BOOKOFFの店舗は全国に広がり、今では47都道府県すべてに展開し海外店舗を含め約850店舗のチェーン店に成長いたしました。

消費者に高い認知度

消費者意識調査でのBOOKOFFの認知度はほぼ100%。「モノを売る場所」として広く知られています。

安心して売れるブランド

お客様の立場に立った買取サービスや法令遵守の徹底など、お客様が安心してモノを売れる店づくりを行っています。

我々の使命



捨てない人の
BOOKOFF
の実現



我々の目指すもの



当社グループについて、
ご紹介いたします。



年間トピックス

第26期(2016年4月から2017年3月)の
当社グループの取組みについて、ご紹介いたします。

2016年
4月

- 本・CD・DVD・ゲームを売って熊本地震被災地支援ができるブックオフオンライン「売って支援プログラム」を開始
- BSB 307号枚方池之宮店 オープン
- BSB 西友高針店 オープン ※BSB:BOOKOFF SUPER BAZAAR

5月

- BSB 西友鳴海店 オープン
- 店舗配属従業員が一堂に会し「ブックオフグループ店舗会議」実施

6月

- BSB ショップス市川店 オープン
- BSB アクロスプラザ佐世保店 オープン

7月

- 神奈川県相模原市をホームタウンとするJリーグJ3所属「SC相模原」のリユースカップ活動を支援

8月

- 青山ブックセンターブックフェア「100人がこの夏おすすめする一冊 2016」を開催
- ハグオール 銀座三越に買取ご相談窓口を設置

9月

- 本で気軽に寄付できる「よこはま子ども寄り添いブック寄付金」を実施
- ハグオール 大宮高島屋に買取ご相談窓口を設置

10月

- ハグオール 伊勢丹立川店に買取ご相談窓口を設置
- ブックオフ初 女性スタッフが企画・運営するユーズドレディス アパレル販売専門店「LU八王子東急スクエア店」オープン
- ASEAN最大級の「Loved in Japan」リユースショップ「Jalan Jalan Japan」One City店 マレーシアにオープン
- 勤務地選択制度地域拡大並びに夫婦帯同異動制度導入

12月

- 2016年 ブックオフオンライン年間ランキング発表

2017年
1月

- ブックオフ全店でウルトラセール実施
- 「ブクログ」登録会員数100万人突破
- 中古通販・買取サイト「ブックオフオンライン 楽天市場店」が「楽天市場ショップ・オブ・ザ・イヤー2016」において「CD・DVD・本ジャンル賞」「中古販売賞」でそれぞれ大賞を受賞

2月

- 1,000円以内のお好きな本を先着合計900名様にプレゼントするブックオフプレミアムフライデーイベントを都内2店舗で実施

お預かりした支援金(買取金額)はブックオフがマッチングギフトとして10%分上乗せし、日本赤十字社を通じて被災者の方々の支援に役立てられています。



スタジアムのフードパークで使用するアルコール飲料用カップを、紙コップから繰り返し洗浄して使用できる「リユースカップ」に変更し、併せてデポジット(預かり金)システムを導入。



「生活の豊かさ、幸せ」を感じていただけるための特別イベントを店舗で実施し、本を読む機会を提供し本を読んだり、触れあうことで、豊かな生活、時間を創出するお手伝いをしたいと考えております。



1月1日～4日までブックオフチェーン全店で実施。



ブックオフグループ店舗展開

ブックオフグループのネットワークにより、
年間1億人がリユースを利用

- 年間買取客数 …… 1,678万人
- 年間買取点数 …… 4億7,545万点
- 年間販売客数 …… 8,248万人
- 年間販売点数 …… 3億119万点

【集計期間】
2016年1月1日～12月31日
【集計対象】
国内のBOOKOFFグループ店舗
及びECサイトBOOKOFF Online
【対象商品】
ブックオフチェーン取扱商品



国内833店舗 (2017年3月末日現在)

BOOKOFF…710店舗
直営店277店舗、加盟店433店舗

BOOK-OFF

本・ゲーム・DVDだけでなく携帯・家電も買取



店名:ブックオフ
平均売場面積:130坪
取扱商品:本・CD・DVD・ゲーム・携帯電話・家電
※一部店舗では、トレーディングカード・ホビーも取り扱い中。

BSB・BOP……………91店舗
直営店80店舗、加盟店11店舗

BOOK-OFF SUPER BAZAAR

総合リユースの大型複合店舗



店名:ブックオフスーパーバザー
平均売場面積:956坪
取扱商品:本・CD・DVD・ゲーム・携帯電話・家電・トレーディングカード・フィギュア・アパレル・スポーツ用品・ベビー用品・腕時計・ブランド品・貴金属・食器・家具等

BOOK-OFF PLUS+

アパレルとBOOKOFFの複合店舗



店名:ブックオフプラス
平均売場面積:317坪
取扱商品:本・CD・DVD・ゲーム・携帯電話・家電・アパレル・腕時計・ブランド品等

その他リユース店舗 26店舗
直営店24店舗、加盟店2店舗

新刊書店……………6店舗

■ 新刊事業
ブックオフグループは、新刊書店「青山ブックセンター」「流水書房」等を中心に6店舗展開しております。中古の本に限らず、読書の楽しさを様々な形で伝えてまいります。



海外12店舗 (2017年3月末日現在)

海外店舗は、現地の洋書などを取扱う店舗「グローバルBOOKOFF」を中心に展開。現地のお客様に喜んでいただけるお店づくりを目指しております。

 **アメリカ**……………9店舗
ニューヨーク西45丁目店・ガーデナ店・ウェストミンスターモール店・コスタメサ店・サンディエゴ店・デルアモファッションセンター店・レイクウッドセンターモール店・ドン・キホーテカヘカ店※・ハワイパールリッジ店※

 **フランス**……………2店舗
パリキャトーセブタンブル店※・パリファーブルサントワンヌ店※

 **マレーシア**……………1店舗
Jalan Jalan Japan One City店
※ハワイ・フランス4店舗はFC加盟企業が運営しています。

■ 新店舗／リパッケージ店舗紹介



BOOKOFF SUPER BAZAAR
307号枚方池之宮店



BOOKOFF SUPER BAZAAR
307号枚方池之宮店



BOOKOFF SUPER BAZAAR
ショップス市川店



BOOKOFF PLUS
286号仙台鉤取店



BOOKOFF PLUS
アクロスプラザ佐世保店



BOOKOFF SUPER BAZAAR
西友高針店



BOOKOFF
42号松阪久米店



リパッケージ店舗とは？
既存の「BOOKOFF」店舗にアパレルやブランドバッグ等を新規導入し、店舗改装とともに店舗屋号を「BOOKOFF PLUS」へと変更した店舗のこと。



BOOKOFF PLUS
西五反田店



BOOKOFF PLUS
甲府下石田店



BOOKOFF PLUS
河原町オーパ店



BOOKOFF PLUS
荻窪駅北口店



BOOKOFF PLUS
和歌山国体道路店



BOOKOFF PLUS
町田旭町店

■ ブックオフグループ最前線



サイト開設10周年、新たな章へ
ブックオフオンライン事業

ブックオフオンライン株式会社
代表取締役社長 上田宏之



2007年8月よりブックオフの公式通販・買取サイトとしてオープンし、今年開設10周年を迎えます。現在、会員登録者数は350万人を突破し、BOOKOFF店舗での買取教材を定期的に物流センターに移送する仕組みの構築とセンター増床を実現したことで、商品在庫数は500万点（2017年3月末時点）を超える規模に拡大いたしました。

これらの会員基盤と在庫量を活かすため、ブックレビューコミュニティサイトを運営する株式会社ブクログとのユーザーレビュー連携、スマートフォンサイトの改修を行い、自社サイト上での「買いやすさ」を追求し、利便性の向上に努めました。

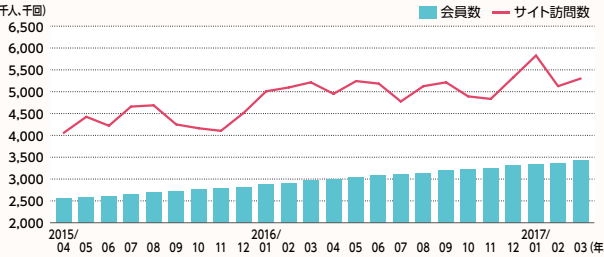
また、日本出版販売株式会社と連携した新刊書籍販売の強化や、「楽天市場」「ヤフオク!」連携に続き、「Yahoo!ショッピング」へのストア出店も実現しており、外部との連携も進んでおります。

より多くのお客様に商品をお届けできる機会を提供しつつ、強みである自社サイト販売構成比70%に重点を置き、収益力の高いサイト運営を目

指していきます。

■ 会員登録者数350万人突破

サービス開始以来、商品検索機能、スマートフォンサイトの開設・リニューアルなどユーザビリティの向上に努めてきた結果、会員登録、サイト訪問数は着々と増加し、会員登録者数が2017年5月末時点で350万人を突破いたしました。



第26期トピックス

■ ブックレビューコミュニティサイト「ブクログ」のレビュー連携

約65万点の書籍・コミックの商品情報ページに「ブクログ」のブックレビューが連携表示され、商品ご購入の参考にしていただくことができますようになりました。



■ LINE@ははじめました

公式アカウントを友だち追加していただいたお客様に、おトクなセール情報や友だち限定で利用可能な割引クーポンのご案内等を随時配信しています。



■ 宅配買取申込みフォーム利便性向上

宅配買取サービス「宅本便」の買取申込みフォームを改修し、申込み完了までの入力負荷を簡素化。これにより改修前と比較し、月あたり1,000件の申込み増を獲得しています。

法人向けサービス紹介

一般のお客様だけでなく、法人様向けにも購入・買取の支援サービスをご提供しています。

■ 企業CSR支援プログラム

企業・団体・自治体等の従業員・職員の皆様が不要な本やCDなどを持ち寄り、集まった本をブックオフオンラインが買取、買取代金は社会貢献活動費用などにご利用いただいております。



■ 大量購入支援サービス

「漫画喫茶を開業したい」「温浴施設の休憩スペースに漫画や書籍を設置したい」など、法人様の様々なご要望にお応えております。また、書籍の入れ替えなどメンテナンスのご相談も承っております。



■ブックオフグループ最前線

あらゆるチャネルで買取り、最適チャネルで販売。ハグオール事業の取組み

株式会社ハグオールは店舗に限定せずあらゆるチャネルで買取り、最適なチャネルで販売するリユースビジネスを実現するために2013年4月に当社100%子会社として設立されました。

三越や伊勢丹、高島屋など大手有名百貨店に「買取ご相談窓口」を設置し、これまでリユースを経験したことがなかった富裕層を中心とした新しい買取顧客の開拓に積極的に取り組んでいます。

また、従来のEC販売、BtoB販売のほか、商業施設等での催事販売チャネル「東京古着カウントダウンプライス」を展開しています。



ASEAN最大級の「Loved in Japan」リユースショップ「Jalan Jalan Japan」(ジャラン・ジャラン・ジャパン) One City店

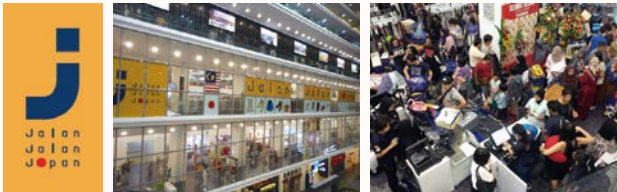
2016年11月に、マレーシアの首都クアラルンプール近郊にて、「Loved in Japan」(日本で大切に使われた商品を提供する)をコンセプトとしたリユースショップ「Jalan Jalan Japan」(ジャラン・ジャラン・ジャパン) 1号店をオープンいたしました。

「Jalan Jalan」はマレー語で「散歩」という意味。店舗名「Jalan Jalan Japan」は「マレーシアにしながら、気軽に日本の雰囲気を楽しんで欲しい」という思いを込めたものです。

取扱商品は、アパレルのほかに、生活雑貨・ベビー用品・おもちゃ・ホビー・スポーツ用品・楽器・置物・家具・本と幅広く、これらはすべてBOOK OFF店舗で買取をしたモノです。

「Loved in Japan(日本で大切に使われていた=良質)」の商品が、「バラエティに富み」、かつ「安く」「大量に」をコンセプトに、当社が日本国内で展開する大型総合リユースショップ「BOOKOFF SUPER BAZAAR」同様、マレーシアでも家族が気軽に買物を楽しんでいただける場所を目指しています。

売場面積は約650坪、これは日系企業が運営するリユースショップとしてはASEAN最大級です。マレーシア事業はBOOKOFF店舗の積極的な買取を支援する出口戦略事業です。



女性スタッフが企画・運営するブックオフ初のユーズドレディースアパレル販売専門店「LU(エルユー)八王子東急スクエア店」

女性スタッフが企画・運営するブックオフ初のユーズドレディースアパレル販売専門店「LU八王子東急スクエア店」を2016年10月に出道しました。

■出店コンセプト・企画・運営を女性スタッフだけで担当

ブックオフでは、女性社員の活躍促進に向けた制度設計やキャリア支援、社内風土の醸成などに取り組んでおりますが、「LU」は、女性スタッフだけのプロジェクトチームが、出店コンセプト、企画、運営を担当した、初めての店舗形態です。

■初めてユーズドレディースアパレル販売専門店を出店

ブックオフのレディースアパレル買取量は、毎年約800万点にのびります。「LU」は、この膨大な在庫点数の強みを活かし、いつも同じ商品が並んでいるのではなく、新しい商品を補充しながら常時4,000点以上のアイテムをご用意し、楽しくお買い物をしていただける場を提供しています。

グリーンを基調とした清潔感のあるお店で、女性スタッフならではの、柔らかな気持ちの良い接客で、ブランド品から一点物のお買得品まで、綺麗な状態の魅力ある商品を低価格で提供いたします。



■ブックオフグループのCSR活動

ダイバーシティ

従業員は最大の財産である。ブックオフグループはそう考えます。そのため当社ではパート・アルバイトスタッフを含む従業員を「人財」と呼んでいます。ブックオフグループの成長の源は「人財」です。知力と人間力を備えた人財の成長が、会社の成長に直結する、と私たちは考えます。個々の従業員が男性も女性も強みを活かし、職場環境を整えることに努め、また従業員の能力開発や自己実現の機会を提供できるよう努めております。

■勤務地選択制度対象地域拡大

2014年10月より、特定地域内での勤務が可能な地域選択制度を導入。これまでは首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)、中京、京阪神(京都・大阪・兵庫)地域を対象としていましたが、政令指定都市等、対象地域を拡大いたしました。

■夫婦帯同異動が可能に

これまで従業員同士が夫婦の場合、夫婦ともに異動を伴う場合は勤務地域が異なり同居できないケースがありました。そのため、配偶者の転勤にあわせて転居先の近くの店舗への異動を配慮する「夫婦帯同転勤制度」を導入しました。

女性社員に Interview

館林店 店長 新美 友里恵

「結婚する際、転勤が続くと配偶者と同居できず、仕事を続けることが難しい状況でした。そんな時、全国転勤がなく特定地域内での勤務が可能な「勤務地選択制度」を知り活用しました。結婚しても会社の役に立てるのがうれしかったです。」



障がい者雇用について

私たちブックオフグループでは、社会的責任を果たすため障がい者雇用を推進しています。働く意思を持ち、働くことのできる障害を持たれている方に「福祉」ではなく「企業の活動」として就労の機会・環境を提供し、社会参加・自立の支援を行っています。そのために2010年10月にビーアシスト株式会社を設立し、同年12月に障害者雇用促進法に基づく特例子会社として認定されました。障がい者の雇用はブックオフグループ全体で、150名(障害者雇用率3.31%)※1となりました。

※1 内訳:身体障害者:4名 知的障害者:136名 精神障害者:10名(2017年3月末現在)



働きやすい職場づくりにむけて

社長と女性社員との対話を契機に、2012年より「働きやすい職場づくりプロジェクト」を発足。プロジェクト実施の成果として「勤務地選択制度」「社員再雇用制度」「リフレッシュ休暇」等を2014年に導入。「社員再雇用制度」では、退職時のグレード(階級)を引き継いで従業員を再雇用するため、育児等を理由に退職した従業員がキャリアをリセットすることなく活躍できる機会を創出しました。

■働きやすい環境制度

勤務地選択制度	全国転勤はなく特定地域内での勤務が可能
介護に伴う勤務地選択制度	本人または配偶者が主たる介護者である場合、転勤を伴う異動について配慮する
社員再雇用制度	円満退職した社員を一定の条件付で再雇用
リフレッシュ休暇	上期及び下期にそれぞれ連続した5日間の休暇の取得を推進
産前産後休業	産前10カ月と産後8週間の休業制度
育児休業	子どもの育児のための休業制度。最長で子が2歳に達するまで
看護休暇	小学校就学前の子の看護のための休暇制度。年間12日間
介護休業	介護のための休業制度。最長93日
介護休暇	要介護状態にある家族の病院の付添等のための休暇制度。年5日(介護対象者が2人以上の場合は年10日)
短時間勤務制度	3歳未満の子の育児(3歳に達した年度末まで)や、要介護状態の家族の介護のために勤務時間を短縮できる制度。1週間の最低勤務日数2日、1日の最低勤務時間は6時間

■ビーアシスト事業所

事業所一覧



■請負業務を担当するパートナースタッフ

配 属 先: ビーアシスト事業所(5拠点)

主な業務: ブックオフグループで販売する商品の加工・店内整備など

■店舗業務を担当するパートナースタッフ

配 属 先: 全国のブックオフグループ店舗

主な業務: 加工・陳列・販売・POP作成など

■物流・倉庫業務を担当するパートナースタッフ

配 属 先: 東名横浜ロジスティクスセンター等

主な業務: ピッキング・商品配送・携帯電話・タブレット等の情報消去など

ブックオフグループでは、障害者手帳を持ち一緒に働く仲間を「パートナースタッフ」と呼んでいます。

■ 連結財務諸表

☑ 売上高

リユース店舗事業における新規出店による売上高の増加に加え、ブックオフオンライン事業でのECサイトの改善やハグオール事業における催事販売等が奏功し、グループ全体では増収となりました。

☑ 営業利益

グループ全体でコストコントロールの徹底に注力し、仕入増強と販売効率向上を進めた結果、営業増益となりました。

☑ 親会社株主に帰属する当期純利益

既存店の減損損失等特別損失を計上したことに加え、繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しました。

☑ 資産・負債

有価証券が減少した一方、現金及び預金や売掛金が増加したこと等により、流動資産は前期末比717百万円増加しました。また負債は、借入金や未払法人税等の増加により、前期末比2,259百万円増加しました。

■ 連結損益計算書

単位：百万円

科 目	2016/3期	2017/3期	前期比
売上高	76,564	81,344	106.2%
営業利益(損失)	△530	116	—
経常利益	5	588	—
親会社株主に帰属する当期純利益(損失)	△528	△1,159	—

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円

科 目	2016/3期	2017/3期	前期差
営業活動	604	1,965	+1,361
投資活動	△3,537	△2,054	+1,483
財務活動	2,674	224	△2,449
現金及び現金同等物の期末残高	15,127	15,268	+140

■ 連結貸借対照表

単位：百万円

科 目	2016/3期	2017/3期	前期差
流動資産	31,850	32,567	+717
固定資産	18,663	18,479	△183
負債	34,545	36,804	+2,259
純資産	15,968	14,242	△1,725
総資産	50,514	51,047	+533
有利子負債※1	25,609	26,937	+1,328
ネット有利子負債※2	10,448	11,669	+1,220

※1 短期・長期借入金+長期未払金+社債

※2 有利子負債－現預金－有価証券

■ 2018年3月期計画

単位：百万円

科 目	2017/3期	2018/3期	前期比
売上高	81,344	82,000	100.8%
営業利益	116	500	429.0%
経常利益	588	950	161.3%
親会社株主に帰属する当期純利益(損失)	△1,159	100	—
配当金(予定)	10円	10円	—

2018年3月期は各セグメントにおいて将来にわたるグループの企業価値向上に向けて積極的なアクションを進めてまいります。なお、配当金につきましては2017年1月27日に公表しました「業績予想の修正、配当予想の修正及び役員報酬の減額に関するお知らせ」のとおり2017年3月期より1株当たり10円とし、2018年3月期につきましても1株当たり10円に据え置きといたします。

株主優待について

3月末日現在の株主名簿に記載された株主様には、ブックオフグループ全店でご利用いただける「お買物券」を年1回進呈いたします。また、株主アンケートなどによる株主様からのご要望にお応えして、「お買物券」の金額を変更(拡充)いたしました。

保有株式数	保有期間	
	3年未満	3年以上(※)
100株～200株未満	お買物券2,000円分	お買物券2,500円分
200株～500株未満	お買物券3,000円分	お買物券4,000円分
500株～	お買物券5,000円分	お買物券7,500円分
(※) 保有期間3年以上の株主様とは、保有株式数が過去3年以上継続して所定の株式数以上であることが当社の株主名簿に同一の株主番号で記載または記録されている株主様をいいます。		

- 発送日：株主総会終了後(7月上旬)
- 有効期限：翌年6月まで
- 使用可能店舗：BOOKOFF、BOOKOFF PLUS、BOOKOFF SUPER BAZAAR、B・SPORTS、B・STYLE、B・KIDS、BINGO
(国内のみ、BOOKOFF Onlineは利用不可)

利益還元に対する考え方



当社は、利益配分を経営の最重要事項の1つと認識しております。連結純利益に対する配当性向は25%程度を目処とする方針です。当社は業績向上を通じた増配を目指しつつ、内部留保については、財務体質の強化と将来の事業基盤強化につながる戦略的投資に対して有効に活用してまいりたいと考えております。

財務情報の詳細については当社IRサイトをご覧ください。

ブックオフ IR 検索

<http://www.bookoff.co.jp/ir/investor.html>



古紙再生

ブックオフグループは、本やソフトなどの再利用に取り組んでおります。各店舗で役割を終えた商品は、古紙や再生樹脂資源としてリサイクルされます。

当期回収実績 紙類: **3万7,292t** ソフト類: **1,436t**

※国内ブックオフグループ直営店及び物流センター等2017年3月期のデータ

法令遵守

ブックオフが加盟している日本リユース業協会は、古物営業法、青少年保護育成条例などの法令遵守の徹底と、リユース業界の健全な発展を目指しております。また地元警察と連携し、盗品売買に関する情報提供の要請などに積極的に協力しております。

企業情報

(※2017年3月31日現在)

ブックオフコーポレーション株式会社

BOOKOFF CORPORATION LIMITED

住 所 〒252-0344 神奈川県相模原市南区古淵2-14-20

WEBサイト <http://www.bookoff.co.jp/>

資 本 金 3,652百万円

従 業 員 1,244名(男931名、女313名)

事 業 内 容 書籍、パッケージメディア、アパレル等の総合リユース事業の運営

上 場 市 場 東京証券取引所市場第一部(証券コード:3313)

役員

(※2017年6月24日現在)

代表取締役社長 堀 内 康 隆

取 締 役 橋 本 真由美

取 締 役 堤 佳 史

取 締 役 兵 頭 裕

取 締 役(社外) 中 野 捷 夫

取 締 役(社外) 野 林 徳 行

取 締 役(社外) 佐 藤 善 孝

取 締 役(社外) 梅 村 雄 士

取 締 役(社外) 千 葉 雅 之

監 査 役 田 村 英 明

監 査 役(社外) 内 藤 亜雅沙

監 査 役(社外) 小 堀 秀 明

グループ子会社

(※2017年5月31日現在)

ブックオフオンライン株式会社

株式会社ハグオール

株式会社ブックレット

株式会社ブックオフウィズ

株式会社ブックオフ沖縄

リユースコネクト株式会社

株式会社マナス

ビーアシスト株式会社

株式会社ブクログ

BOOKOFF U.S.A. INC.

BOOKOFF FRANCE E.U.R.L.

BOK MARKETING SDN.BHD.

SCI BOC FRANCE